



とうえい

令和5年1月12日
東栄小学校
学校だより第9号

自分が自分であること！

うらかな新春を迎え、3学期始業式の日には、子どもたちの元気よく登校する姿を見て、大変うれしく思いました。冬休みには「世界で一番安全な場所」であるお家でのふれあう時間をしっかりとることができて、一人一人のお家が「世界で一番温かい場所」になったと思います。また、お家でのふれあいこそが、3学期のエネルギーになっていると思います。



さて、今年の干支は「うさぎ」です。うさぎは、可愛くて人なつっこい性格のイメージがあります。そこで、まど・みちおさんの詩「うさぎ」を紹介します。

うさぎに	うまれて	うれしい	うさぎ	はねても	はねても
はねても	はねても	うさぎで	なくなりやしない		
うさぎに	うまれて	うれしい	うさぎ	とんでも	とんでも
とんでも	とんでも	くさはら	なくなりやしない		

うさぎがうさぎに生まれたうれしさ、跳んだりはねたりするありのままのうれしさが表現されています。さらに、元気よく生きる喜びに満ちあふれた『自分が自分であること』をほめたたえているようで、私たちに自分らしく生きていく素晴らしさを教えてくれているようです。例えば、今の自分を半年前の自分と比べてみて、「漢字をたくさん覚えることができた」「なわ跳びの2重跳びを跳べる回数が増えた」「人に優しく接することができるようになった」など、成長した素晴らしい自分をほめてください。失敗したことがあったとしても努力した事実を振り返り、自分の持ち味を見つけて、そのよさを伸ばしていくことが大事です。そして、『自分が自分であること』を誇りに思い、自信をもって自分らしく生きていってほしいと思います。

まど・みちおさんのペンネーム「まど」は、「窓」を開けたら世界が広がるというところから思いついたそうです。ペンネームの由来も素敵です。今年は、ぴよんぴよん跳びはねるうさぎにあやかり、飛躍の年にしたいと思います。

3学期は思いのほか短く、学校に来る日が今日を入れて、1年生から5年生が51日。6年生は48日で卒業式を迎えます。1日1日を大切に過ごしていきたいですね。

～いいところみつけの旅 その9～

どんど焼きに参加した子が「以前から顔を知っているだけの近所の人とあいさつをしたり、話をしたりしてうれしかった」と言っていました。地域の人たちから優しく接してもらおう中で、相手の温かさを感じ、親しみや信頼の気持ちが生まれたと思います。顔なじみになっておくことは大切ですね。

(校長 井田 寿)